

JA松本ハイランド

夢あわせ

2022

6

Vol.359

特集1

第31回通常総代会

農業と地域を支える組織でありつづけるために

特集2

「農政協議会全体会議」・「長野県選出国會議員との農政懇談会」開催

スマイルリレー

～笑顔でつなぐ、協同の輪～



表紙の詳細は
10ページ!



農業夢追人 上條惣二郎さん・大羽賀 浩之さん

合同会社しなの代表社員 朝日



作物を育てるよろこびを

広告代理店で同僚として働いていた上條さんと大羽賀さん。取引先の社長からすすめられたことをきっかけに、企業として農業を始めてみよう、と、上條さんの地元である朝日村で「合同会社しなの」を立ちあげました。就農して13年目を迎える現在は、従業員とともに、レタス・キャベツを中心に、はくさい、露地キュウリを栽培しています。

農福連携にも取り組み、昨年には福祉事業所と連携して農業を行う「農福しなの」を設立。以前からマルチあげなどの作業を依頼していましたが、農業を通して作物を育てるよろこびを感じてもらいたいの思いから、「農福しなの」では、部分的な作業だけではなく、苗の定植から収穫、出荷までの二連の作業を行っています。「まだまだ課題はありますが、少しずつできることを増やしていきたい」



Profile

朝日村出身の上條さんと千葉県出身の大羽賀さんの二人を代表社員として、2014年に「合同会社しなの」を設立。社員、アルバイトを含めた19人で、レタス10ヘクタール、キャベツ12ヘクタール、はくさい1ヘクタール、露地キュウリ15アール、そのほか7ヘクタールを栽培する。

いですね」と意気込みます。

「品質向上や栽培面積を増やしていくことも大切ですが、長く農業をつづけていける環境づくりを行なっていきたい」と将来を見据える二人。これまでに仕事のローテーションやグループを組むことで、定期的に休みをとることができると、体制を整えてきました。今後は誰でも働きやすいよう、軽作業でできる作物を取り入れるなど、主力となる新しい品目を増やしていくことが目標です。「農福連携も含め、その人にあった多様な働き方ができるようになることで、就農の裾野が広がり、長くつづけられるものになる。会社として農業を繋いでいくことで、地域の農業に貢献していきたいですね」とめざす未来にむかって、力をあわせ、ともに歩みつづけます。



10万ケースの段ボールを1シーズンで使い切る



レタスの防除作業

直売所イベントカレンダー

父の日ひまわりプレゼント

6月19日(日)
ファーマーズガーデン全店・畑の彩り館きろろ・新鮮市場ききょう

モウ〜!とこトン食べてね! お肉の日

6月18日(土)・19日(日)
ファーマーズガーデン全店・新鮮市場ききょう
6月29日(水)
畑の彩り館きろろ

ハイランドフラワーフェア

7月16日(土)
ファーマーズガーデン全店・畑の彩り館きろろ・新鮮市場ききょう

*販売内容が店舗により異なりますので、詳しくは店舗へお問い合わせください。
*予告なく内容・日程が変更となる場合があります。ご了承ください。



今月のオススメ! タケノコ(ハチク)



ファーマーズガーデンうちだ

ハチクやマダケなどの地元産タケノコの入荷が始まっています。タケノコごはんや煮物、サバ缶といっしょにタケノコ汁にするのもおすすめ。いましか味わえない旬の味をぜひお楽しみください。みなさまのご来店を心よりお待ちしております。

ファーマーズガーデンやまがた...	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな...	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ.....	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ.....	☎32-3644	8:30~17:00	無休
畑の彩り館きろろ.....	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう.....	☎52-1965	8:30~17:30	無休

ゆめピーちゃんの今月はコレだね! Vol.22

Facebookで動画配信中!

JA松本ハイランドではオリジナルキャラクター「ゆめピーちゃん」がFacebookにて、旬な情報を発信しています。イベント情報や管内のできごと、お知らせなどを投稿中!どんな情報が投稿されているかチェックして、気に入ったページがあったらぜひお友達追加してください。

現在は、牛乳の消費拡大を応援する「かんたん牛乳レシピ」の動画を配信中! 気に入ったら「いいね!」をお願いします。



ゆめピーちゃんのお友達登録はこちらから!

夢あわせ大学カルチャー部門 「通信制 短歌教室」受講生募集!

夢あわせ大学のカルチャー部門として昨年開講した「通信制 短歌教室」。今年も受講生を募集します!

毎月自作の短歌を提出いただき、講師による添削、評価をお返します。集まらなくても楽しめる通信講座で、趣味の世界を広げてみませんか。

☆非対面だから安心

☆魅力ある生活文化活動のすすめ

☆趣味の世界を開拓

☆塩尻は短歌の里!地域の文化に触れよう

開催期間 令和4年7月~令和5年2月(全8回)

受講資格 JA組合員またはその家族 受講料 無料

講師 塩尻短歌館 藤森 円 先生

定員 30名 締切 令和4年6月30日(木)

お申し込み・お問い合わせ

総務企画部 組合員文化広報課 ☎26-2301 FAX26-2304



昨年度の
短歌教室受講生の作品を
15ページで紹介中!
ぜひご覧ください。

*FAX、メールまたはハガキでお申し込みください
*お申し込みには、氏名・住所・連絡先が必要です。





あいさつをする田中組合長



農業と地域を支える組織でありつづけるために

5月26日、第31回通常総代会を開催しました。新型コロナウイルス感染症防止対策として代理人出席・書面決議電磁的方法による議決を中心として出席者人数を満たし、本所グリーンパルで実施。議事では令和3年度事業報告や剰余金処分案のほか、令和にじプラン中期3カ年(令和4年～令和6年)計画の設定など8議案を審議し、すべて可決しました。田中均代表理事組合長はあいさつで「政府は2030年までに食料自給率を45%にする目標を掲げているが、2020年には前年を下回る37%と減少している。さらに、現在は、ウクライナ情勢の影響もあり、エネルギーと食料の安全保障が世界的にも叫ばれている。JAGグループとして改めて食料安全保障にむけた農政運動に注力し、将来にわたり農業と地域を支える組織でありつづけるために全力で取り組んでいく」と話しました。



議長を務めた中川敦さん

ご尽力いただきました

地域振興、農業の発展に功績のあった次々みなさんに表彰状が贈呈されました。
※本年は新型コロナウイルス感染症防止対策として総代会の表彰状贈呈は行いませんでした。

協同活動優績者表彰

前くらしの専門委員会委員長 倉田 秀美様

くらしの専門委員長を1期2年務められ、くらしにかかわる事業への理解促進および組合員への情報発信などにご尽力いただき、組合員の意思反映と事業活動の発展に貢献されました。

前ジューズ用トマト部会 部会長 百瀬 康司様

ジューズ用トマト部会会長を2期4年にわたり務められ、部会の発展、JA販売事業への大きな功績を残されました。また、合併に伴うジューズ用トマト部会の統合や新規生産者募集など生産振興にご尽力いただきました。協同活動みらい塾を卒業し、現在地域農業者のリーダーとして活躍されています。

前女性部部長 磯部 紀子様

女性部部長を2期4年にわたり務められ、女性部活動の活性化と発展にご尽力いただきました。また、女性参画センター運営会議副議長の要職にも就かれ、JA事業に対し積極的に提言をされ、女性の意思反映に貢献されました。

おめでとーございませう

功績者顕彰

合同会社 ゲインズエンタープライズ様

長野県野菜品質向上共進会の中で開かれた、令和3年度長野県白ねぎ品質向上共進会表彰において農林水産大臣賞を受賞されました。遊休荒廃地・荒廃農地を含む6haで白ねぎを栽培し、圃場に適した品種の選定などきめ細かな管理で、出荷量は管内トップクラス、A級比率93%と高い栽培技術が評価されました。

開催状況

総定数 725人 (本人出席42人、代理人出席1人)
出席総代 704人 (議決権行使書による出席661人)

承認された議案

第1号議案 令和3年度事業報告、事業報告の附属明細書及び剰余金処分案の承認について

令和3年度は令和ゆめプラン中期3ヵ年(2019-2021)計画の総仕上げの最終年度として、部門別計画・事業改革計画の実践に取り組んでまいりました。

第2号議案 肥料供給価格積立金規程の廃止について
肥料を含む資材高騰対策等は今後「農業開発積立金」で対応していくため廃止しました。

第3号議案 朝日地区振興積立金規程の廃止について
朝日地区組合員の利便性の向上と地域づくり、農業生産の安定的発展に資する目的の範囲内において当該積立金を取り崩し、残高が0円となったため廃止しました。

第4号議案 松本支所振興積立金規程の改正について
「支所運営委員会」の機能を見直し、令和4年度より新たに「協同活動を実践する場」として「支所協同活動運営委員会」を創設するとともに、「支所運営懇談会」は「組合員の意見集約する場」と機能を

明確したことに伴い、積立金の取り崩しにつき、「支所運営委員会の決定」から「支所運営懇談会の協議を経る」ことに修正しました。

第5号議案 令和にじプラン中期3ヵ年(令和4年～令和6年)計画の設定について

別途一斉訪問でお配りする「令和にじプラン中期3ヵ年計画」をご覧ください。

第6号議案 令和4年度事業計画及び総合損益・財務計画の設定について

令和4年度は、「令和にじプラン中期3ヵ年計画」の実践初年度として、計画を実践してまいります。詳細については令和4年2月にお配りした「JA事業展開について(2022)広報誌特別号」をご覧ください。

第7号議案 理事及び監事の報酬決定について

役員報酬審議会での審議とその答申に基づく内容です。理事については1億2,100万円以内、監事については2,500万円以内でそれぞれの役員

報酬額については、理事会と監事の協議により決定されます。

なお、理事・監事の報酬は農協法において、会社法を準用する規定となっています。

会社法上、取締役・監査役の報酬については、一事業年度の報酬総額の変更がない限り必ずしも毎年の定時株主総会で決議を要しないとしていることから、次年度以降は、一事業年度の報酬総額の変更があった場合に限り、通常総代会に附議することといたします。

第8号議案 定款の変更について

当組合が行うことができる事業として、温室効果ガス排出量取引の仲介業務を追加しました。

また、法改正(銀行法施行規則、金融再生法、農協法、農協法施行規則)におけるリスク管理債権の関連用語・定義の変更と、組合と役員等との間の補償契約等に関する理事会決議・報告の規定を追加しました。

貸借対照表(組合の財産状況)

(単位:百万円)

科目	金額		科目	金額	
	令和3年度実績	令和4年度計画		令和3年度実績	令和4年度計画
信用事業資産	406,050	406,210	信用事業負債	401,635	403,282
共済事業資産	118	100	共済事業負債	1,734	1,305
経済事業資産	3,793	4,200	経済事業負債	1,488	1,400
雑資産	2,133	2,400	設備借入金	200	400
固定資産	9,964	10,800	雑負債	1,070	700
外部出資	16,726	16,700	諸引当金	3,669	3,566
繰延税金資産	1,031	850	負債合計	409,798	410,653
			組合員資本	29,995	30,556
			評価・換算差額等	24	50
			純資産合計	30,020	30,606
資産合計	439,818	441,260	負債及び純資産合計	439,818	441,260

損益計算書(組合の経営成果)

(単位:百万円)

科目	金額	
	令和3年度実績	令和4年度計画
事業総利益	7,304	7,107
信用事業総利益	2,732	2,443
共済事業総利益	1,641	1,542
購買事業総利益	1,937	2,278
販売事業総利益	568	572
その他事業総利益	563	469
指導事業収支差額	△ 138	△ 199
事業管理費	6,719	7,003
事業利益	585	103
事業外損益	474	365
経常利益	1,059	469
特別損益	△ 257	-
税引前当期利益	802	469
法人税等	112	129
当期剰余金	690	339
当期首繰越剰余金	395	419
目的積立金取崩	316	-
当期末処分剰余金	1,401	759

剰余金処分

(単位:円)

1.当期末処分剰余金	1,401,600,533
------------	---------------

これを次のとおり処分いたします

2.剰余金処分額	981,851,152
----------	-------------

内訳	(1)利益準備金		150,000,000	
		(2)任意積立金		644,083,071
		(3)出資配当金 ※1		87,768,081
		(4)事業分量配当金 ※2		100,000,000

3.次期繰越剰余金	419,749,381
-----------	-------------

※1.出資配当は年1.0%の割合です。なお、配当金につきましては、普通貯金へ振替処理させていただきます。

※2.事業分量配当金の基準は次のとおりです。

事業	配当基準	配当金額	配当割合
貯金	定期性平均残高	19,000千円以内	19%
貸出金	受入利息額	16,000千円以内	16%
共済	長期共済及び自動車共済の保有ポイント	25,000千円以内	25%
販売	販売品振込額	40,000千円以内	40%

なお、配当金につきましては普通貯金へ振替処理させていただきます。

「農政協議会全体会議」

「長野県選出国會議員との農政懇談会」開催

4月25日、「農政協議会全体会議」と「長野県選出国會議員との農政懇談会」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度、3年度は書面による開催でしたが、今年は人数を制限するなど感染対策を徹底し、3年ぶりに会場に集まり開催することができました。

農政協議会全体会議



農家組合長や総代会長、生産部会代表など総勢90人が出席。会議に先立ち、同協議会の田中均会長（組合長）はあいさつで「コロナ禍に加えウクライナ情勢も相まって、農業を取りまく課題は山積である。食料の安全保障への関心も日々高まっており、農政協議会として国産国消にむけての運動をさらに強化していきたい」と呼びかけました。来賓にもご出席いた

だき、今年は長野県選出国會議員の自由民主党務台俊介衆議院、公明党中川宏昌衆議院のお二人から祝辞をいただきました。また、公務によりご出席いただくことはできませんでしたが自由民主党後藤茂之衆議院からもビデオメッセージをいただきました。

会議では、①令和3年度活動報告および収支決算報告について②令和4年度活動方針および収支予算計画設定について③令和4年度農政拠出金の拠出基準について④役員を選任について⑤規約の改正についての5議案が上程されすべて承認されました。本年度で退任となる前果樹対策小委員長横山竜太さんは「コロナウイルス感染症により、この2年間とはとにかく内向きの状況であった。今年はコロナが終息し、スタートダッシュできる年となるよう期待したい」と退任の挨拶をされました。また、全体会議の最後に特別決議として「農家経営の危機突破・食料主権の確立に向けた特別決議」を採択。コロナ禍の影響や原材料高騰が農家経営に及ぼす影響や食料需給のひっ迫の懸念から、「食」と「いのち」と「暮らし」を守るため総力を挙げて運動を展開していくことを出席者の拍手をもって決議しました。



長野県選出国會議員との農政懇談会

農政協議会全体会議終了後に「長野県選出国會議員との農政懇談会」を開催しました。自由民主党の務台俊介衆院議員と公明党の中川宏昌衆議院議員が参加し農政問題における懇談会を開催しました。食料安全保障・農業振興策・遊休農地解消等に関する事項や、生産コスト上昇への対応、みどりの食料システム戦略、農協改革の6テーマについて、それぞれ会場の出席者と国會議員との質疑応答が行われました。その内容の一部をご紹介します。

食料安全保障

政府は、2030年までに食料自給率を45%にする目標を掲げている。しかし、実態は逆に2020年には前年の38%から37%へ減少している。また、ウクライナ情勢の影響で、国際的にも食料と安全保障が叫ばれている今、食料安全保障に向けたお考えをお聞きしたい。



輸入は国際情勢等に左右されるため、食料安全保障を強化するためには国内で生産できるものはできる限り国内で生産することが重要。生産基盤の強化や国産への切り替えを着実に推進し国内農業生産の増大を図らなければならない。



農業振興策

これまでの農業振興策は規模が小さいため若手就農者の増加に結びついていない。食料安全保障や農業振興は政府の責任と考えるがいかがか？



食料安全保障は国家の最も基本的な責務の一つ。また、「農業」「食」の面では安全保障が危ういことを多くの国民が理解したと思う。若手農業者の確保に関して、農林水産省は令和5年までに40代以下の農業従事者を40万人に拡大することを目標としている。令和4年度から、新規就農者育成対策として経営発展のための機械の導入や地域ごとに行われている研修農場（トレーニングファーム）の整備等も国の支援の対象となっている。若手農業者の増加には、できるだけ若い世代を農業の場に登場させることが大事だと考える。



農政協議会全体会議、農政課題に関するご意見、または、長野県選出国會議員との懇談会の内容につきましては、いっしょにお配りしている「農政活動報告」に記載してありますのでご覧ください。



農家組合長会を開き

命あふれる緑を残すために

5月17日、第1回農家組合長会を開き、関係者38人が出席しました。農家組合の目的や、現状と課題について再確認をし、活発な意見交換を行いました。加々美浩一会長は「世の中の理想と現実がマッチしていない部分もあるが、農家組合の立場で何ができるのか模索していきたい。次世代へ、畑や田んぼなどの命あふれる緑をつないでいく活動を考えたい」と話しました。



あいさつする加々美会長

高品質なレタス出揃う

順調な生育

野菜部会は4月28日、レタス類目揃会を笹賀予冷库で行い、生産者やJA役員ら29人が出席しました。今年は例年より気温が低い日が続いたため、出荷スタートの遅れが心配されたものの、4月上旬の天候が温暖だったこともあり、順調に生育がすすみ例年並みの出荷開始となりました。同部会の山本浩貴副会長は「みんなが確認した規格を厳守し、産地を守ってほしい」と呼びかけました。



出荷規格を真剣に確認する部会員

施設トマト目揃会

消費者によろこばれる品を

野菜部会は5月20日、施設トマト目揃会を島立野菜集荷場で行い、生産者やJA役員10人が出席しました。今年は例年より気温が低い日が続いたため、出荷の遅れが心配されましたが、4月の天候が温暖だったこともあり、順調に生育がすすみ例年並みの出荷時期となりました。同部会の横内一志副専門部長は「消費者によるこんでもらえるようによい品を出荷していきたい」と話しました。



出荷規格を確認する部会員

春ネギ高品質へ

出荷規格を確認

野菜部会春ネギ専門部は4月22日、春ネギ出荷規格目揃会を笹賀予冷库で行い、生産者ら21人が出席しました。同JA産の春ネギは市場からの需要が高く、年々栽培面積が増加しています。目揃会では、太さや曲がりなど5種類に細分化された等級を説明。選別専用の春ネギゲージの使用方法を確認し、規格の統一を図りました。



規格を確認する生産者

今年の生育も順調

統一した荷造りを

当JAとJAあづみの生産者でつくる松本洋菜部会は4月27日、セルリー専門部の役員や営農指導員ら10人が参加し、同部会員のほ場5カ所を巡回。ほ場の環境や生育状況、病害虫の発生状況などを確認し、意見交換を行いました。

今年は2月、3月に低温が続いた影響で定植が例年より遅れたため、生育も数日程度の遅れがみられるものの、自立った病害虫の発生も少なく生育は順調。今後の日照時間やハウス内の温度管理を徹底することを確認しました。

5月6日には目揃会をグリーンパルで開催。生産者や市場関係者ら50人が集まり、規格の再確認をしたほか、販売情勢などを共有しました。自主検査や指導検査への協力を呼びかけシーズンを通して、部会として統一した荷造りとなるよう確認しました。



ほ場巡回でセルリーの生育状況を確認



見本のセルリーで規格の確認をする生産者

地域の話

支所拠点の協同活動を

実践にむけ研修

身近な地域の組合員の願いの実現や、困りごとの解決を図ることを目的に活動し、組合員との関係性を深めていくため、「支所協同活動運営委員会」を創設しました。実践初年度となる今年度は岡山大学名誉教授で長野県農協地域開発機構研究所長の小松泰信氏を講師に招き、「支所協同活動運営委員会実践研修会」を開催。支所を拠点として、JAらしい活動で協同活動の輪を次世代へつなげていきます。



役員を前に講義する小松氏

地域の味を伝えて20年

松本一本ねぎの魅力発信!

野菜部会ねぎ専門部松本支部と女性部松本支部、松本市は5月13日、松本市の並柳小学校4年生と「松本一本ねぎ」の定植を行いました。同専門部支部長の青木秀夫さんが講師となり作業を実施。青木さんは「子どもたちに地域の農業と松本一本ねぎの魅力を伝えていきたい。いっしょに日々の管理を行い、収穫のよさを味わってもらいたい」と話しました。



青木さんといっしょに松本一本ねぎの定植を行う児童たち

土にふれる機会を大事に

楽しんで育ててね

青年部島立支部は5月17日、松本市の島立小学校3年生の児童22人にキュウリの定植を指導しました。児童たちは総合の学習の環としてキュウリを育てながら、農家の仕事を学習。同支部の横内一志副支部長は「子どもたちが自分の手で育てたキュウリで収穫のよさを味わってもらいたい。収穫したキュウリを家庭で食べることが食育につながればうれしい」と期待を込めました。



指導を受けながら苗を定植する児童

地域農業への理解を深めて

ぶどうオーナー開園

5月14日、里山辺地区の園地で「ぶどうオーナー」の開園式を行いました。今年度は28家族が1区画、約37.5㎡で「ナイヤガロ」を栽培。地元の消費者に地域農業への理解を深めてもらうと、毎年行っています。オーナーは、収穫だけのイベントでなく、房づくりや袋掛けなどの全4回の作業講習会に加え、各家庭の区画を各自管理。秋によいぶどうが収穫できるよう、1年間取り組んでいきます。



誘引作業を行うオーナー親子

中学生がりんご摘果作業を手伝う

地元の農業を知るきっかけに

りんご部会今井支部と山形果樹部会は5月16日、朝日村の鉢盛中学校の生徒とりんごの摘果作業を行いました。生徒たちは松本市今井地区や山形村にある同部員39戸の園地に分かれて作業。はじめは緊張した面持ちで作業にあたっていた生徒も次第に慣れてくると農家に栽培について質問をするなど、積極的に交流をしながら手際よく作業を行いました。



手ほどきを受けながら作業をすすめた

新鮮野菜がいっぱい!

今季も営業スタート

女性部塩尻支部と広丘支部の生産者32人が運営している農産物直売所「勇氣野菜館」が5月19日、今年の営業をスタートしました。部員の畑で採れたばかりのレタスやアスパラガスなど、旬の農産物やおやきなどの加工品を販売。同直売所運営委員会の山田由美子委員長は「今年も新鮮でおいしい農産物を地域みなさんにお届けしたい」とやる気を見せました。



買い物を楽しむ来店客

家庭菜園の時機到来！

野菜・花苗が勢ぞろい

家庭菜園の本格的なスタートをむかえ、4月下旬から5月上旬にかけて管内各所で苗物市を開催しました。トマトやキュウリ、ナスといった定番の夏野菜や花苗などが会場に所せましとならびました。4月29日に朝日で行われた苗物市に訪れた来場客は「良質な苗が安価で購入できるので毎年楽しみにしている。これから畑仕事に励んで、夏の収穫を楽しみたい」と話しました。



ならべられた苗を厳選する来場者

放牧スタート

夏を快適に過ごして健康に！

当JA管内で4月30日、美ヶ原高原にある牧場で牛の放牧が始まりました。牧場でのびのびと過ごすことで、ストレス緩和や運動不足解消、下牧後の出産や搾乳のときに踏んばれる丈夫な足腰と健康な体づくりを目的に放牧。今年には約300頭の牛を牧場に放ち、11月上旬の下牧まで涼しい高原で快適に過ごす計画です。



広々とした牧場を自由に駆け回る牛たち

各地で田植えスタート

松本山雅FCユースアカデミーU-18の選手が田植えを体験。地元のお米を食べて活躍を期待！

5月22日、神林地区にある「松本山雅田」で松本山雅FCユースアカデミーU-18の選手を招き、田植え体験を行いました。地元の米農家で構成する農事組合法人サウスの従業員4人が補助をしながら選手11人が体験。日ごろの練習で鍛えられたフットワークのよさをいかし、手際よく苗を植えていきました。



今月の表紙

1本1本ていねいに植えた

小学生が田植えを体験

心に残る経験を

山辺支所は山辺地区の地域づくり組織「こんな山辺にするじゃん会」と同地区の農業委員会が取り組む山辺小学校の米づくり体験に協力しています。5月16日、5年生の児童約90人と田植え体験を実施。同会の木下誠郎会長は「田んぼに入ったこの経験が、子どもたちの心に残るものになればうれしい。食の大切さやみんなで作業する楽しさを伝えていきたい」と語りました。



「こんな山辺にするじゃん会」のメンバーに教わりながら田植えをする園児たち

園児に人気の野菜を育てよう！

農業に興味をもつてね

山形支所は5月11日、山形保育園の畑で年長園児53人と枝豆とトウモロコシの種まきを行いました。同支所の農家組合長やJA役職員ら10人が指導。園児たちは小さな手で種を2粒ずつスプーンですくい穴に入れ、「おおきくなあれ」「おいしくなあれ」と声をかけながら土をかぶせました。今後は同支所と園児が協力しながら管理作業をすすめ8月上旬に収穫する予定です。



指導を受けながら種まきを楽しむ園児たち

島立小学校5年生が田植え

食物が食卓にならぶまでを学ぶ

青年部島立支部は5月11日、松本市島立小学校の学校田で、5年生に田植えの指導を行いました。児童たちはあらかじめ引いてある線にあわせて2〜3本ずつ苗を植えていきました。同支部の横内一志副支部長は「この活動は30年ほど行っており、自身も過去に指導を受ける立場で食育について学ぶことができたので、今後も活動を継続していきたい」と話しました。



真っ直ぐ前を見つめ苗を植える児童

女性通信員からの話題

作業に使用する手袋など、50種類ほどの特価商品やくじ引きなど、開店直後から地元の人から列をなし、にぎわいを見せました。



くじを引く来店者

地域にサプライズを

5月18日、朝日宮農センターで「朝日支所長宮坂・課長上條就任特別セール」を行いました。地域の方へ感謝の気持ちを届けようと開催。農

楽しく育ててね

女性部波田支部は5月10日、波田地区にある4つの保育園へミニトマトとカボチャの苗、枝豆の種を贈りました。畑に植えるところから体験してもらい、小さいうちから食や農に親しんでもらおうと、毎年活動をつづけています。



園児たちに野菜苗をプレゼント

直売所でカーネーション贈呈

当JAの農産物直売所「フェアマーズガーデン」4店舗と「畑の彩り館きろろ」、「新鮮市場ききょう」は5月8日、母の日にあわせて「母の日フェア」を行いました。店内で買い物をした人に同JA管内で生産されたカーネーションをプレゼント。6月には「父の日フェア」としてひまわりをプレゼントする予定です。



カーネーションを受け取る来店客

女性通信員 芳川

水田をフル活用！

芳川地区の農業振興を図るための水田活用として、芳川宮農によるスイートコーンの播種を、4月8日から28日で7回行いました。芳川宮農の社員と地元の応援団など、毎回30人ほどが参加し、作業を実施。7月から順次収穫していく計画です。



播種をする参加者

女性通信員 岡田

手づくり味噌が食べたい

女性部岡田支部は4月20日から22日の3日間、中山加工所で味噌づくりを行いました。「昔ながらの手づくり味噌を1年中食べたい」と部員が集まり実施。米を麴にするところから大豆をまぜあわせるところまで、参加者の息をあわせて効率よく作業をすすめました。



ていねいに作業をすすめた

女性通信員 中山

大きくな〜れ！

女性部中山支部は4月26日、ミニトマトの苗の配付を行いました。自給率向上をめざして活動を実施。「よい苗だね」「毎年、いっぱい収穫できるからうれしいよ」などと話しながら配付。夏においしいトマトを食べられるのが楽しみです。



苗の仕分けをする部員

女性通信員 川手

作業で気分もスッキリ

女性部川手支部では5月1日、朝の散歩にあわせて「豆ついで会」が手入れをしている花桃を守るうとアレチウリ退治を行いました。傾斜地で、足場が厳しく大変な作業ではありましたが、スッキリとした気持ちで作業を行うことができました。



アレチウリ退治に汗を流す部員

女性通信員 里山辺

田植え楽しいな！

5月15日、里山辺地区の田んぼで地域の小学生と保護者が田植え体験を行いました。食育や地域の人々との交流を目的に毎年実施。泥のなかで、子どもたちも楽しそうに植えていました。参加した保護者は「野菜や米を育てる大変さやおもしろさを体験させてもらえてとてもありがたい」と話しました。



田植えを体験する親子

肥料高騰対策について

新型コロナウイルスによる世界規模の貿易情勢や、本年2月からのロシアによるウクライナ侵攻により、経済制裁措置が諮られたことで、原料を含む輸入量減少、原油価格の高騰、急激な円安、海上運賃の上昇も加わり、肥料価格が大幅に値上げされました。

そこで、JAでは早期仕入れを実施し、価格高騰対策として今回お配りする「令和4年度秋肥予約注文書」は、価格抑制を行い、値上げ幅を抑えた価格で予約をお受けします。

生産者のみなさまへのお願い

- 店頭価格については、大幅に値上げとなってしまう商品が多くありますので、価格対策を行った「令和4年度秋肥予約注文書」によりご注文をお願いします。
- 価格高騰対策であることをご理解いただき、例年よりも前倒しした時期の配達や引取りにご理解とご協力をお願いします。
注文書配布 例年7月 → **本年6月**
商品引取り(配送・自己取り) 例年9~11月 → **本年7~9月**
- 代金決済日につきましては、例年と同じ11月となります。

詳しい内容と予約価格につきましては、今後配付する注文書へ記載いたしますのでご確認ください。

なお、予約注文書がお手元がない場合、大変申し訳ありませんが支所営農生活課までお問い合わせください。

笑顔の花咲く女性たち

花壇で和んでね

女性部朝日支部は5月20日、朝日スタンドの前にある花壇にマリーゴールドやサルビア、コスモスなど約200本の苗を定植しました。部員4人が集まり、鍬で花壇を耕したところへ、花の配色やバランスを考えていないに植えました。

同支部は昨年春に支部として立ち上がり、「楽しいグループにしよう」を合言葉に活動中。上條喜眞子支部長は「みんなが快く賛同してくれたおかげで、支部として立ち上げることができた。花壇に花があることで、地域の子もたちなど、道行く人が見て和んでもらえたらうれしい。これからもみんなで楽しめる活動を計画していきたい」と話しました。



定植した花苗の前にこやかな部員

夢あわせ大学

家庭菜園のノウハウを学ぶ

若妻大学は5月16日、学生7人が参加し「協同組合とはどんなところ」と「ハイランド農産物と野菜づくり」について講座を開きました。

第1部では田中均組合長を講師に、協同組合発足などの歴史や目的について学習。第2部では営農部野菜特産課の大月智幸係長が講師になり、家庭菜園の品目としても人気があるミニトマトとパセリを中心に、わき目の取り方などコツおさえた生育方法を学びました。今後は生育状況をそれぞれ管理しつつ、参加者が一体感をもって家庭菜園に取り組めるよう、生育状況を記録した写真を学生同士共有していきます。



指導員から苗の説明をうける学生

福祉だより

高齢者のための相談窓口です

河西部西地域包括支援センターは、松本市内に12カ所ある地域包括支援センターのひとつで、平成28年度から松本市の委託を受けて運営をしています。担当地区は新村・和田・梓川。事務所はJA松本ハイランド和田新宮農生活課の隣にあります。職員は現在4名で、保健師・看護師・主任ケアマネジャー・社会福祉士といった専門職が配置され、みなさんからのご相談への対応や地域づくりのお手伝いをしています。

地域包括支援センターでは以下の①～④を取り扱っています。

- ①高齢者のみなさんやご家族から生活のなかで困っていることや心配なことの相談を受け、必要な制度の紹介や適切な機関へつなぐなどの支援。
- ②要支援の認定を受けたかたや事業対象者のケアプランの作成、地域の通いの場や生活支援サービスなどの紹介。
- ③高齢者虐待の防止・早期発見や消費者被害の相談対応、成年後見制度活用の支援。
- ④地域や介護、医療、福祉などの関係機関と連携し、安心してくらしやすい地域にするためのネットワークづくり。

ご相談はお住まいの地区を担当する地域包括支援センターまでお願いします。



JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!



イチゴロールいかが 管内産「とちおとめ」使用 組合員にむけ期間限定販売

JAいしのまき産イチゴを使った「いちごロールケーキ」を開発し、5月12日から組合員訪問で予約販売を行いました。同JAでは農産物を使った加工品の開発を行っており、今回は宮城県内第2位の生産量を誇るイチゴを使用。地元菓子店「アルバジョン石巻総本店」の協力で、ロールケーキを開発しました。

ジャムにした「とちおとめ」を生クリームに練りこみ、甘酸っぱさと果肉が感じられるクリームが、ふんわりとしたスポンジと相性がよいケーキに仕上がっています。営農企画課の林奈緒美さんは「地場産食材を使ってスイーツを販売するのは初めて。柔らかさにこだわり、イチゴのおいしさが存分に引き出された商品となった。ぜひ味わってほしい」と話しました。

イチゴのロールケーキの販売は今回のみで、今後は他の果実を使った加工品の販売も検討していく予定です。



予約販売を受け付けた「いちごロールケーキ」



そばの繋がりは人の繋がり

今井・古池 大瀬 渡さん



おおせあん
笑顔と笑い声があふれる「蕎麦道場 大瀬庵」。地域の子育て世代の女性を中心に30人ほどが所属しています。そんな大瀬庵で代表を務めるのが大瀬渡さん。25年ほど前からそば打ちをはじめ、現在では一般社団法人全蕎協の5段位を取得するほどの腕前です。「そばの繋がりとは人の繋がり。そば打ちを通じた仲間づくりや地域振興に励んでいきたい」と熱い思いを語ります。

大瀬庵では、松本そば祭りで奈川観光協会と共にブースの出店や、今井道の駅の食堂へそば打ちの協力などそば打ちを通して地域振興の一躍を担っています。大瀬庵の中心メンバーの一人、伊藤恵美子さんは「大瀬庵でのそば打ち技術アップだけでなく、人との繋がりが感じられます。仲間づくりやみんなで協力して活動することなど魅力が満載ですね」と目を輝かせます。



これからそばが紡いだ仲間たちとの絆とともに、人材育成をしながら目標へむかって歩みつづけます。

神林・南荒井

丸山 結衣さん (15歳)

千尋ちゃん (8歳)

(父) 春樹さん

(母) 美知子さん

神林親子農園に参加して4年目。お友だちといっしょにジャガイモやダイコン、トウモロコシを育てているよ。今年もトウモロコシの迷路をつくるんだ!

ハイランドキッズ



家族からひと言 兄弟仲よくすごしてね

親子農園で大根を抜いたのが楽しかった! 今年もいっぱい抜くよ

高校から家庭科部に入部。料理が好きなので楽しみです。



Fresh Girl 子どもたちとともに 日々成長を

聖南・坂北 岩淵 千織さん

子どもが好きで、小中学校の職場体験では村内の保育園を体験先を選ぶなど、幼いころから保育士をめざしてきた千織さん。現在は池田町の保育園で働き3年目を迎えます。年中クラスを担当しており「命を預かる仕事なのでプレッシャーはありますが使命感を感じます。日々めまぐるしい成長でワクワクとドキドキの連続です」と目を輝かせます。保育士になってよかったなと思うのは感謝の言葉や手紙をもらうとき。「保護者の方からお礼の言葉や、園児たちが折り紙の裏に思い思いの絵を描いてくれたりするときがうれしい瞬間ですね」とはにかみます。

毎朝のルーティーンは自宅の庭で栽培しているハーブで自家製ハーブティを淹れること。「ハーブティを飲むことで心も体もリラックスして子どもたちにむきあうことができます。感性豊かな子どもたちと同じ時間を過ごすことで、いろんな考え方に触れることができるので、そのなかで自分も豊かな人間になれるように成長していきたいです」と意気込みます。



■認知症共済は素晴らしいアイデアだと思います。トータルなサポートがあれば、健康やかな長寿が楽しめると思います。
(島立/モーツァルトさん)

■城山公園に桜を見に行ったとき木からサルが落ちてきてヒヤリとしました。
(松本/小穴健司さん)

■木曾へ行きました。桜は散りはじめていましたが、ハナモモは満開でした。「からすみ」(木曾地方の郷土菓子)を買いました。おいしくいただきました。
(広丘/ふーちゃん)

■「絶品野菜づくり」の本を購入。母は自分の持っている本でこと足りるから必要ないと言っていました。初心者なのですが、必要だからと購入したはずなのに本が届くや否や母が手放しません。
(松本/手塚剛典さん)

■昨年、出荷直前に霜がおりて出荷できないからとコンテナ1箱分のレタスをいただきました。ありがたかったです。が、生産者のみなさんのために、今年は無事出荷できることを祈ります。
(広丘/ユーミンさん)

■3回目のワクチン接種を済ませましたが、まだまだ感染が収まらず、寒暖差もある日々。草とりなどで忙しいわ。
(明科/内川さつきさん)

■コロナ禍がつづきマスク生活で心身も息苦しいです。自分らしく息がつける穏やかな日々を願っています。
(麻績/SORAさん)

夢あわせ大学のカルチャー部門として、昨年6月から今年の1月まで、全8回「通信制短歌教室」を開催いたしました。毎月投稿いただいた短歌のなかから講師の塩尻短歌館藤森田先生の講評とともにおひとり二句ずつご紹介いたします。

短歌

霜の朝重機の人に会釈して静かに渡る鉄板の橋

講評

霜の降りた朝。工事中で鉄板の橋となっている場所を渡らなければならぬ。重機に乗る人への挨拶は安心への祈りのようです。

ペンネーム/トラバラー

短歌

オリオンを映して深き群青の空を切り裂き雁鳴き渡る

講評

非常に美しいです。群青の夕空にオリオン座が映り、それを雁の鳴き声が切り裂く。読者の心の底にイメージが飛んで来ます。

ペンネーム/ケツだし山

プレゼントクイズ クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 第●●回通常総代会

●に入ることをばを答えてね。

ヒントは4ページ!

今月のプレゼント
まごころ商品券
(3,000円分)を
1名様にプレゼント



390-8555
(住所不要)
JA松本ハイランド
「みんなの声」係

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- 身近なエピソード
イラストなど
- 本誌・JAへのご意見
・ご要望、参考になった
・ならなかった
コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください



応募の締切

7月8日(金) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。
kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

5月号のクイズの答え

露地

4月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ベットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。
※応募で記載された個人情報は「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選発表以外には利用いたしません。

Q 先日、組合員加入をしました。両親は正組合員ですが、私は准組合員となりました。正と准の違いは何なんでしょう?

A 個人でなれる組合員には「正組合員」と「准組合員」の2つの資格区分があります。

正組合員

- 5アール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所またはその経営に関わる土地または施設がこの組合の地区内にある方
- 1年のうち60日以上農業に従事する個人であって、その住所またはその従事する農業に係る土地または施設がこの組合の地区内にある方

准組合員

- この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することができる方

正組合員も准組合員もJA事業や施設を同じように利用することができます。ただし、総代会での議決権やJAの運営に関与できるのは、正組合員のみになります。正組合員も准組合員も地域を支える協同組合の仲間です。

お問い合わせ 各支所または総務企画部組合員文化広報課 ☎26-2301

質問をお待ち
しています

JAに対して疑問に思っていること、知りたいことなどみなさまからの質問にゆめピーちゃんがお答えします。上記プレゼントクイズの宛先へご質問や疑問などをお知らせください。



JAファーム今井だより
セールのお知らせ

夏本番!暑さに負けるなセール

7月15日(金)~7月18日(月)

今年の夏もJAファームにお任せ! 暑さ、日除け対策用品を多数そろえてご来店をお待ちしています。訳あり品などを数量限定で特価販売いたします! ぜひ、早めのご来店を!

※新型コロナウイルス感染症防止のため、中止とさせていただきます場合があります

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

営業時間 8:30~18:00(無休) ※棚卸日除く(4月~10月)

山辺ワイナリーだより

6月になり梅雨の季節になってきました。そんなときは、山辺のワインを飲んで心からスッキリしませんか? 年代ワインを、多く取りそろえてお待ちしております。

併設のかえで茶屋では、アイスクリームの販売も行っております。ぜひご利用ください。



シャルドネ シュール・リー [辛口] [2020年]

●720ml ●長野県産ぶどう100% ●アルコール度13.5%
2,250円(税込)

お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644

営業時間 8:30~17:00 ※レストランマリアージュは11:00~、不定休

JA長野県グループ

ソリマチ

Web 農業簿記

ソリマチweb農業簿記システムで青色申告・消費税申告を簡単にしませんか!

JAを利用したお取引が自動仕訳されるので、面倒な入力作業が省けます!

JAを利用すればするほど自動連動!自動連動した取引の修正・現金取引・JA外取引や減価償却資産の登録、決算処理などを行うことで、貸借対照表や損益計算書のほか、青色申告に必要な帳票、消費税申告書が簡単に作成できます。



インターネット回線に接続したパソコンがあればどこでも使えます!

データはクラウド上に保存されるので、パソコンが壊れてもデータが消える心配はありません。税制改正しても、自動的にアップデートされます。 ※windows8.1以上に対応

●年間利用料 8,000円(初年度のみ、初期登録料として別途2,000円がかかります。)

※利用のお申し込みは最寄りの支所営農生活課まで(令和4年1月1日からのJA取引データを連動希望の方は、6月22日(水)までにお申し込みください。ただし、利用開始は9月頃からとなります。)

緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)

☎0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)

☎26-3015

■葬儀(24時間受付)

JA虹のホール 芳川:☎85-0022

岡田:☎45-0700

はた:☎92-3414

筑北:☎67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040



くらしの連絡先

■灯油の定期配送

中西部配送基地 ☎47-0105

東部配送基地 ☎36-5206

四賀・川手配送基地 ☎64-4560

筑北配送基地 ☎66-3939

朝日配送基地 ☎99-2018

塩尻配送基地 ☎52-0346

■料理の注文

支所営農生活課

■JAまごころ宅配の注文変更・休止など

生活購買センター

☎0120-157118

■塩尻支所くらしのセンター

(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

■家電製品の注文・修理

LPガス住設課 ☎26-3015

米・KOME通信

令和3年産米の出庫状況

(令和4年5月24日現在)

集荷数量 202,296.0俵

出庫数量 77,406.5俵

出庫率 38.3%

JAカレンダー

6月17日～7月17日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期とさせていただきます。

■くらしを応援! みんなの相談会

6	22日(水)	年金相談会(中山寿支所、9:30～15:30) 土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約)
	5日(火)	年金相談会(広丘支所、9:30～15:30)
7	6日(水)	年金相談会(生坂支所、9:30～15:30)
	13日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～17:00、要予約)
	14日(木)	年金相談会(芳川支所、9:30～15:30)

※虹のホールへ相談を希望される方は、各施設にご連絡ください。

お問い合わせ	土地建物相談会は資産相談課	☎88-1314
	土地建物相談会 塩尻地区の方は資産相談課広丘支所駐在	☎53-4781
	年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ	☎46-1562
	年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)	

■組合員組織・生産部会などの予定

7	9日(土)	農家組合長全体研修会
---	-------	------------

■廃プラなどの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

6	22日(水)	新村・和田・神林地区(あぐり資材センター和田、9:30～11:30、農ビ・農ポリ)
	24日(金)	波田地区(すいか共選所、9:00～11:30、農ビ・農ポリ・廃鉄)
	28日(火)	松本地区(松本支所営農生活課、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
7	13日(水)	笹賀地区(笹賀低温倉庫、9:30～11:30、農ビ・農ポリ・その他)

わたしたちのJA

理事会だより

令和4年5月24日・グリーンパル 西館

■協議事項

- 令和3年度第4四半期定期監査の措置回答
- 令和4年度第1四半期決算方針
- 行政庁へ提出する「令和3年度業務報告書」
- 長野県信用農業協同組合連合会への増資
- 特別貸出要項に基づく令和4年度の貸出限度額
- 支所別総代会におけるご意見への回答
- 営農経済事業運営検討委員会の設置
- 第31回通常総代会における特別決議

■報告事項

- 内部監査支援等業務委任に伴う組合と理事との業務委任契約の締結
- コンプライアンスプログラムの取り組み状況

③固定化債権回収状況

④4月末事業実績・決算結果

⑤員外利用率調査結果

⑥リスクマネジメント委員会協議結果

⑦JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」の提出

⑧JA松本ハイランド発足30周年記念事業

⑨県下統一ローン貸出要領の変更

⑩余裕金の運用状況および次月余裕金運用計画、第2・四半期余裕金運用方針

⑪春肥価格高騰対策の結果

⑫生産資材価格

高騰対策

JAの状況 令和4年4月末現在

正組合員数	24,536人	貸出金	879億円
准組合員数	15,838人	農産物販売高	7億9千万円
貯金	3,975億2千万円	購買品利用高	28億6千万円

旬・感
グッキング今月の
レシピ提案者

キャベツと玉ねぎのオレンジマリネ

材料(4人分)

キャベツ	約200g	A	らっきょう酢	大さじ2
玉ねぎ	中1個		オレンジ果汁	1/2個
塩	小さじ1		オリーブオイル	小さじ2
オレンジ	1/2個		※お好みでコショウを加えてもよい	
パプリカ	少量			

作り方

- ①キャベツを1口大のざく切りにし、玉ねぎは薄切りにする。ボウルに入れ、塩をふりまぜ10分ほど置く。
- ②オレンジは皮をむき、3/4を食べやすい大きさに分ける。
- ③Aの材料をまぜ、マリネドレッシングをつくる。
- ④①で出た汁を捨て、②のオレンジとパプリカの薄切りを入れてまぜる。
- ⑤Aのドレッシングをかけて冷蔵庫で冷やす。



中山・埴原

赤羽 澄子さん

キャベツの主な栄養素と効果

ビタミンUが含まれていることが特徴的。
 ビタミンUは、キャベツから発見されたビタミン様物質で「キャベジン」ともいわれ、胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの胃腸障害を予防・改善する働きに期待できる。



目にも鮮やかで食卓を華やかに、初夏の訪れを感じさせるメニューです。忙しい日にもサッとつくれるのでお弁当の1品や、お子さんたちに手伝ってもらいながら家族でワイワイ食べていただきたいです。お好みでパプリカの代わりにニンジンを入れてもおいしくいただけます。


松本ハイランド農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
<https://www.ja-m.iijan.or.jp/> / [✉kouhou@mhl.nn-ja.or.jp](mailto:kouhou@mhl.nn-ja.or.jp)

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス

大豆油インキと再生紙を使用しています。